

# CASBEE® 広島

(2010年ver.1)

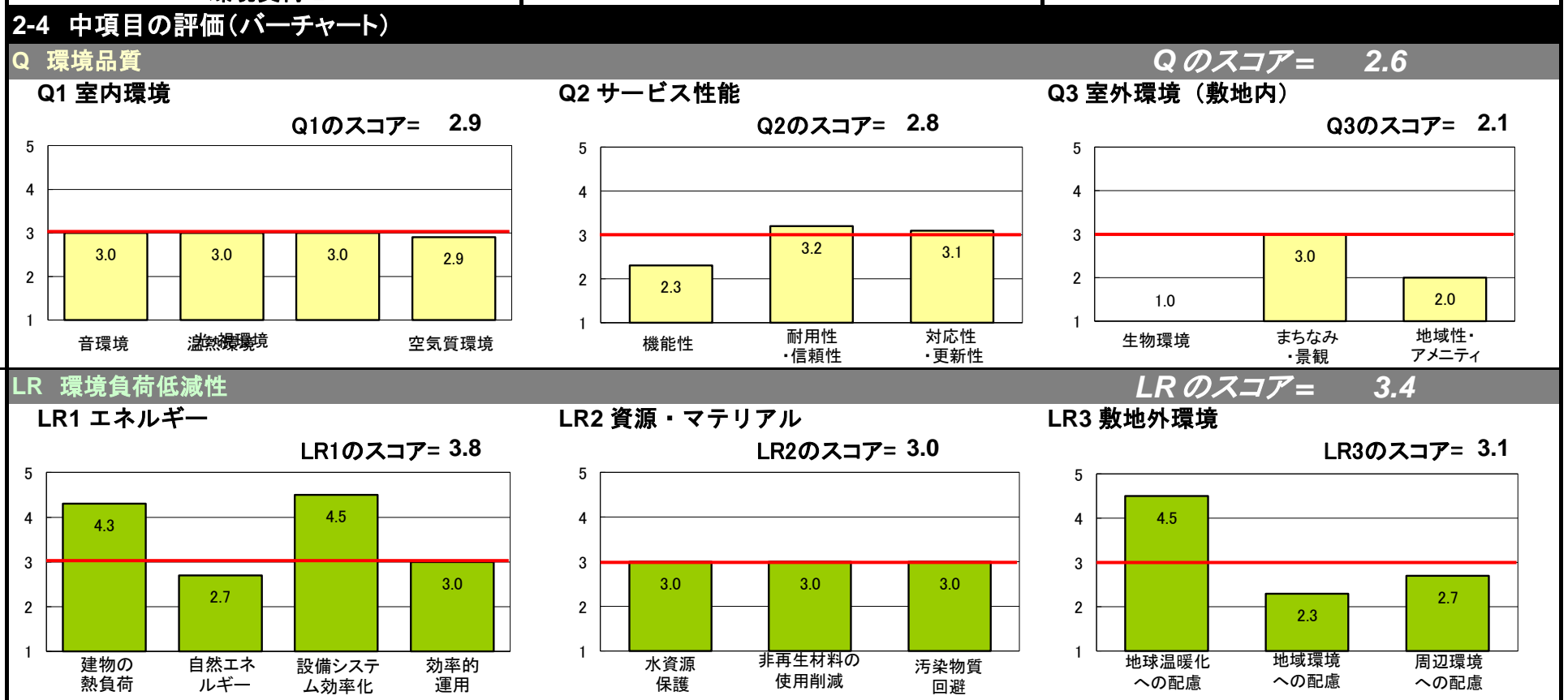
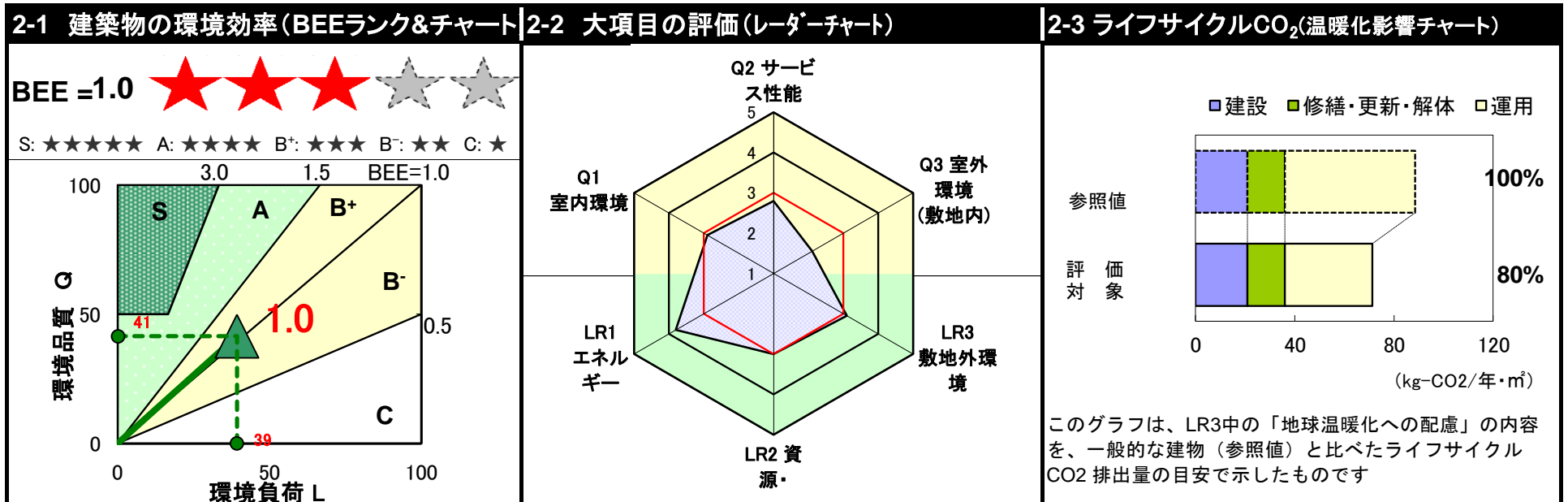
## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb\_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	広島駅南Bブロック第一種市街地再	階数	地上52F
建設地	広島市南区松原町100番	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域、高度利用地区	平均居住人員	1,600 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	XXX 時間/年
建物用途	物販店、工場、集合住宅、等	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年3月 予定	評価の実施日	2012年10月30日
敷地面積	8,362 m <sup>2</sup>	作成者	ria
建築面積	7,518 m <sup>2</sup>	確認日	2012年10月30日
延床面積	110,650 m <sup>2</sup>	確認者	ria

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください



### 3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.2

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.7	スコア = 1.2	スコア = 3.1
<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> 熱線反射ガラスの採用による熱負荷抑制 // 高効率型の積極的な採用 // 節水器具の採用 / 高効率機器による電力使用量の縮小によりCO <sub>2</sub> 排出率を低減	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> /	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> メンテナンス性の良い設備計画 耐久性の高い外装材の採用 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される